



生活交通対策解消に向けた



取組状況の視察研修

地域振興部会では、さる3月24日(水)に鳥取市大郷・御熊・内海中地区で「過疎地有償運送」の活動をしている「NPO法人OMU」へ視察研修に行ってきました。これは、現在竹田地区がかかえている問題のひとつ「生活交通課題」に関するもので、当日は「湖南公民館」内の事務所で、「NPO法人OMU」の佐々木理事長からお話を聞きました。平成20年8月から実験運行を始め11月にNPO法人「OMU」を立ち上げ、平成21年2月より本格運行の開始となった「有償ボランティアバス」は現在バスが運行されていない交通空白地帯に2つのコースを設け、8人乗りミニバン2台で週に3日運行されています。列車やバスの最寄り駅などと集落を結び、車の運転が出来ないお年寄りらに利用してもらうサービスで、運転は地区の人達がボランティアで行い現在は19名の方が交代でされているようです。これまでには、地区での座談会・研究会を開催、先進地の視察、アンケートの実施などを行い、2年半をかけて本格運行にこぎつけたとの事で、コースによっては商店・病院などにも停車し、利用されているお年寄りは「通院・買い物などのたびに家族に送り迎えを頼んでいたがとても助かる」と歓迎されているようです。「10年後・20年後は若い家族もいずれ運転できなくなる。その時に皆が外出する手段が無くなる。」と地域が孤立する危機感を募らせ、高齢者の「足」を確保したいとの思いから立ち上げられたこの「ボランティアバス」。まさに今竹田地区が直面している課題だと思います。今回の視察を踏まえ、今後さらに検討を重ねていきます



佐々木理事長(右)




運賃
大人200円・小学生100円

事務局からのお願いです。

事務局から各部落役員さんへ送付している行事部会等の開催案内で、締切日・要回答のある文書については、必ず期日までに連絡をいただきますよう、よろしくお願いいたします。





南小学校では、「学校サポート隊」を大募集しています。申込み用紙は、公民館にあります。詳細は公民館まで

みささ南土曜楽校

～閉校式～

みささ南土曜楽校では平成 21 年度最後の土曜楽校を 3 月 13 日(土)に閉校式とカロリングをし、21 年度最後の活動を終わりました。



ねらって・ねらって



お昼はカレーを食べました。



さあどっちが勝ったかな？

体育館の中はとても寒かったのに、子ども達は上着を脱ぎ、白熱した戦いを繰り広げていました。

今年 1 年参加していただいた皆様ありがとうございました。
来年度も活動を予定していますのでどんどん参加してくださいね。



福祉理美容「ヒオキ」さんが毎月第 2 金曜日の午前中竹田公民館に来られます。

ご利用ください。

春の山菜を楽しむ会開催

産業振興部「ざっこの会」では、今年も『春の山菜を楽しむ会』を開催します。

日にちは 4 月 29 日(木・昭和の日)です。
青空市も同時に開きますので、花の苗・農作物趣味で作られた作品何でも結構ですのでご参加下さい。

その他、詳しいことは事務局までお問い合わせ下さい。



～おしらせ～

竹田公民館・体育館の利用は、事前に予約が必要です。

各施設の利用日誌の記入をお願いします。
利用後は清掃をし、ゴミの持帰りをお願いします。

事務局勤務日 月～金曜日(9 時～13 時)

事務局員 小椋

* 都合により変更になる場合もありますのでご了承ください

竹田公民館 電話&FAX

44-2535